



## 新市民病院 11月4日開院

5月29日に開催された市民病院建設特別委員会で、新病院の開院スケジュールが発表されました。

竣工式典 9月23日(火)  
内覧会 9月27日(土) 28日(日)  
診療開始 11月4日(火)

5500万円の寄付金が昨年暮れ寄せられました。この寄付金で、計画になかった医療機器「結石破碎装置」一式を追加されます。

## 6月議会 一般質問が始まります

6月議会一般質問の発言通告が16人の議員から提出されました。4日、開かれた議会運営委員会で質問の順番が決まりましたので日本共産党議員についてお知らせします。

曾我部博隆議員  
6月11日(水) 2番目

一、祖父江、平和のまち

① 地方教育行政の改正で  
と学校統廃合について

② 市民サービスはどうなるのか

③ 跡地利用について

二、地方教育行政の改正

① 支所はまちづくりの核、なぜ支所を移転しなければならぬのか

② 支所はまちづくりの核、なぜ支所を移転しなければならぬのか

③ 跡地利用について

教育行政はどう変わるのか

② 「義務教育と学校のありべき姿」の評価と今後の進め方

渡辺幸保議員

6月12日(木) 1番目

一、消防について

① 3分署長の交代勤務について

② 8分以内に現場到着でいいのか

③ 消防無線のデジタル化について

二、平和らくらくプラザについて

① 建設時の「世代間の交流」とは

② バーディプール、利用者への願いに込められた再開を

三、地域経済の活性化について

① プレミアム商品券発行について

② 住宅リフォーム補助について

## 大飯を再稼働するな

### 名古屋で「原発ゼロ」求めデモ

関西電力大飯原子力発電所3、4号機(福井県おおい町)の安全性が確保されていないと、住民が再稼働の差し止めを求めていた裁判で、5月21日、住民側の訴えを認め、関西電力に運転再開の差し止めを命じる判決を言い渡しました。

地裁判決は「深刻な事故と断言しています。故が起これば多くの生命、身体やその生活基盤に重大な被害を及ぼす事業に保たれていないと、住民が再稼働の差し止めを求めた安全性と高度な信頼性が求められ」と指摘。

愛知県では、稲沢を含め一宮、愛西の各市の一部が大飯原発から100km圏内にあり、名古屋も直線距離で約120kmです。脱原発市民団体が同原発付近から風船を飛ばした調査では、愛知県内にも風船が落下。愛知県に放射性物質が拡散するおそれがあることを示しています。

愛知県内では毎週金曜日夜の関西電力東海支社前での抗議行動など、「原発ゼロ」を求める粘り強い共同の行動が行われています。

5月25日に名古屋市内で幅広い市民が共同する「原発ゼロを永遠に!・名古屋アクション」が行われ、黄色い風船を掲げながら栄や大須の繁華街をデモ行進しました。



黄色い風船を掲げながら「原発なくせ」と訴えるデモ行進の参加者。5月25日、名古屋市中区